

# SASEBO WEEKLY

会長:石井 正剛 幹事:増本 一也  
事務所:佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323  
例会会場:佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181  
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 25 年 10 月 16 日

第 3,093 回例会

NO 15

【本日】会員数 71 名(出席免除会員 23 名)・出席 52 名・免除者欠席 4 名・欠席 15 名・ビジター 0 名・出席率 73.24%

【前々回】会員数 71 名(出席免除会員 23 名)・出席 52 名・免除者欠席 7 名・欠席 12 名・メイクアップ 12 名・修正出席率 100.00%

## 会長挨拶

会長 石井 正剛さん

10月も中旬となり、朝夕は、ずいぶん過ごしやすくなりましたが、しかし、つい先日の気温は28度でした。半袖で十分な時、もう一枚上着を羽織りたくなる時、温度差がずいぶん激しいようです。体調管理には十分お気を付けてください。



本日は芸術の秋第一段として、タンカ絵師の馬場崎研二さんをお招きしております。仏画の世界へのいざないを、お楽しみ戴きたいと思っております。

秋は、スポーツの秋でもあります。10月12日(土)に行われました朗遊会ゴルフは、まさしくゴルフ日和でした。又、先週国民体育大会東京大会も終わりました。いよいよ来年、43年ぶりに長崎大会が開催されます。

野球、ゴルフ、陸上、体操、スケートと、スポーツの話題には事欠かない季節です。

10月14日は、体育の日で休日でした。1966年から1999年までは、10月10日を東京オリンピックの開会式であった事を記念し、体育の日と定めておりました。

「世界中の青空をすべて集めたような、今日の東京の空」という名文句で始まった東京オリンピック開会式。大空に描かれた五輪のマークは、いまだに私の脳裏に刻まれております。

現在は、ハッピーマンデー制度により、10月の第2月曜日が体育の日と成りました。この

ハッピーマンデー制度、趣旨は分かりますが、記念日とした意義はあっても意味が薄れるような気がしてなりません。

余談ですが、ハッピーマンデー制度は、ロータリーにも影響を及ぼしております。佐世保北RCさんは、月曜日が例会日です。今年度月曜休日が7回あるという事は、他クラブより例会数が7回少ない事になります。幸か不幸か？今年度の我がクラブは、祝日と重なった日は、2014年1月1日の一日だけでした。

先日、本を開き読み始めましたが、なんとなく集中できず、ジョギングをしようと外へ飛び出しました。走り始めたたん、脹脛がつって走れなくなり、足を引きずりながら、自宅へ戻りました。「アー、体は我を見放したか」と思わせる秋の夜でした。

皆さまはそんなことはないと思いますが、何をやるにも十分な準備運動をして、体力の過信は禁物のようです。

## 例会記録

- ロータリーソング「R-O-T-A-R-Y」
- 卓話者  
チベット タンカ絵師 馬場崎研二様

## 幹事報告

幹事 増本 一也さん

1. 国際ロータリー日本事務局 クラブ・地区支援室  
ロータリー用語の日本語カタカナ表記にお

ける中黒（「・」）の使用方針の変更について

中黒削除の理由：

1)日本の多くのクラブや地区で既に中黒を使用しない表記が一般化しており、RI訳との違いが生じている。

2)「日本語表記ルールブック」の指針に沿う形となります。

今後、中黒を削除する主な用語は別紙の通りとなります。

今回の変更は即時有効となります。

## 2. 公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会

「ハイライトよねやま163号（2013年10月11日発行）」が届いております。

## 3. 長崎国際大学RAC

「9月月報」が届いております。

## 委員会報告

### ■国際奉仕・姉妹クラブ委員会

委員長 中村 徳裕さん

台南RC創立60周年 参加者登録  
状況報告及び更なる登録のお願い  
について



来る平成26年1月9日(木)・10日(金)・11日(土)・12日(日)の日程(2泊3日または3泊4日)で、姉妹クラブ台南RCの60周年記念式典への訪問団を結成し、出来るだけ多くのメンバーでお祝いし、更なる友好を深めたいと計画しております。

1次募集の締め切りを本日といたしておりましたので、進捗状況の報告をいたします。現在会員からの登録が12名、奥様の同伴が3名様で、合計15名となっております。

佐世保RCの60周年を記念した3000回例会の際には、総勢40名を超える台南クラブの皆様を訪問を頂いております。その返礼の意味もありますので、是非30名から40名のメンバーで訪問したいと期待しております。

皆様のご参加について、是非ともご協力いただきたく、日程の調整などご配慮をお願い申し上げます。

### ■ロータリー財団委員会

委員長 松尾 文隆さん

玉野哲雄会員、幸良秋夫会員、佐々木秀也会員より、ロータリー財団へご寄付をいただきました。



## その他の報告

ポール・ハリス・フェローピンの贈呈

武井洋一会員、石井正剛会長へ  
ピンの贈呈



ロータリー財団の寄付 武井 洋一さん

長い間、地区の財団委員会の委員長をされていた玉野会員が珍しくボヤいておられました。「地区のロータリー財団委員会ではいつも恥ずかしい思いをしてきました。佐世保クラブの寄付率(額)が佐世保の他のクラブ(わがクラブの子クラブ)よりも極端に少ないのです。例会でもそれとなく寄付をお願いしてきましたが、効果がありませんでした」と。

この様に語られる玉野さんは、本当に困った顔でした。そういうわけで、少しばかりですが寄付をさせて頂きました。

## 朗遊会より

朗遊会幹事 坂本 敏さん

10月12日(土)開催されました、第1回朗遊会の成績は下記のとおりです。

1位 安福鴻之助さん

2位 石井 正剛さん

3位 玉野 哲雄さん

## ロータリー 3 分間情報

ロータリー情報・文献記録委員会

井上 齊爾さん

SAAについて

sergent at. arms の略で、英国の王室と議

院での「守衛官」を意味したものです。しかし、日本では「守衛」というと、一般的に「警備」の意味を持ち、警備すなわち、警戒する、用心する、ということから、ロータリークラブがこの言葉を用いる場合には、例会を始め、すべての会議が「楽しく、秩序正しく運営されるよう、常にこころを配る」というニュアンスが含まれています。実際には「会場監督」と呼ばれています。



SAAはロータリーのあらゆる会合において、開門、閉門、会場の出入り、会場の案内、議事運営、食事など、その会合が秩序を守って、円滑に進行するために最高の権限を与えられた役職です。会場においては、会長や理事などの役割を超えた絶対的な権限を持っているので、全ての参加者はSAAの指示に従わなければなりません。従って、クラブのSAAは、会長経験者やベテランの会員がこの役職に就いております。

## 慶 祝

出席・例会委員会 河原 忠徳さん

### ○永年会員表彰

佐保 榮さん (30年)

### ○出席100%表彰

高田 俊夫さん (19回)

中村 徳裕さん (13回)

田中 信孝さん (11回)

松尾 慶一さん (8回)

高瀬 宏滋さん (3回)

目黒 誠之さん (2回)

佐藤 淳さん (1回)



## ニコニコボックス

親睦活動委員会 坂元 崇さん

石井 正剛会長、増本 一也幹事

山縣 義道さん

チベットタンカ絵師 馬場崎研二さんの卓話に期待してニコニコ致します。

安福鴻之助さん

またまた朗遊会で優勝しました。グロス88は不本意なスコアだったのですが、レギュラティのハンディでシニアティで廻らせて貰えるのと、当日、風が強かったせいもあると思います。石井会長とは同ネットでしたが、長幼の序で勝ちを譲って頂きました。スママセン！

石井 正剛会長(2位)、玉野 哲雄さん(3位)

朗遊会にて入賞しましたのでニコニコします。

遠田 公夫さん、見藤 史朗さん

NTT電話ユーザー協会の電話対応コンテストで、西部ガスの男子職員2名が第2位、第3位でした。審査をしましたが、すばらしい出来栄でした。支店長の指導力に敬意を込めて！

応援ありがとうございました。来年も頑張ります。(見藤)

佐保 榮さん、高田 俊夫さん

中村 徳裕さん、目黒 誠之さん

佐藤 淳さん

永年会員表彰および、出席100%表彰ありがとうございます。

◇

ニコニコボックス	本日合計 14,000 円
	累 計 307,000 円

## 卓 話

### 『インドへの旅』

チベット タンカ絵師  
馬場崎研二 様



人はこの地球上に生まれ、そして死んでゆく。この間に、私たちが自分の目で観、耳で聴き、肌で感じたことはエーテルと化し、心という不可思議な虚体の中へと染み入り、永遠なるものとしての価値を初めて見出す。

私は運命論者ではない。しかし、仏教で説く因縁・因果という命題には、この地上で起るものごとを解く鍵が含まれていると確信している。私たちが今現在この世に存在しているという事実は、過去がある故にこのような形をとっているのであり、現在の身・口・意を通じて発生する私たちの存在の証は、未来へ向かって永遠に続く「個」の源泉となるに違いない。それ故、個はそれ自体で成立するものではない。

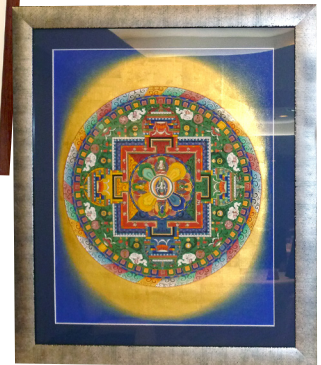
このようなものごとの捉え方は、私が過去20年近く過ごすこととなってしまったチベット人社会では当然のことと見なされ、それが輪廻の思想と結びつき、彼等の生活の中に生き続けている。日本で先祖崇拜といわれているものも、実はこのようなものごとの理解に基づいて、それが神道と結びついた結果であろうし、本質は同じことのようなだ。

私がこのような仏教思想を信ずるようになったのは、ある時ふと私自身の過去43年を振り返った時、どうしても説明できないことが多く、それらを時間との関連で考えていく上で、因縁という方程式を使うと総てが説明できると強く感じたからだった。

青春時代の大半を生命力があるたくましいチベット人と共に生き、彼らの文化に接し、そして彼らの文化の核となる仏教の一つの視覚的表現形態の究極ともいえるタンカを、一人の素晴らしい絵師との出会いによって伝授

され、更にはそれを日本人である異国人の私という特殊な立場で継承・発展させることができたからである。

それに加うるに、ダラムサラの自然がある。雄大で驚異的な大自然に、精神的な何か(それが宗教であってもなくてもよいが)が付加されることによって、その美しさは全く異質なものになるということも、この土地で生活することによって初めて感じたことだった。



### \* 10~11月 例会予定 \*

- 10月30日 佐世保市博物館 島瀬美術センター  
館長 安田 恭子 様
- 11月6日 ブリヂストンスポーツアリーナ(株)  
ゴルフ事業本部  
部長代理 北島 幸治 様
- 11月13日 地区米山奨学生  
イ・ヌエ・ソウ 様  
(ミャンマー出身・長崎国際大学生)
- 11月20日 佐世保観光大使  
田崎 愛子 様、福園 由貴菜 様

(今週の担当 目黒 誠之)  
(カメラ担当 城島 一彦)

### クラブ会報・広報委員会

委員長 長富 正博  
副委員長 目黒 誠之

委員 大久保利博・白田 浩一  
城島 一彦・佐藤 淳